

2022/7/30

清瀬市教育委員会と DF

清瀬市と DF 理科実験グループとの ご縁は 2016/07/22.の 清瀬第三小学校での サマースクール教室開催に遡る。40 人近い生徒数の教室(組)で 一人の先生が安全に 理科の実験の準備・実施から 後片付けまでを行うことは 物理的にも 到底無理であり そこに 私たちの 大きな存在意義があった。同校のコーディネーター組織も 積極的に 連携してくれた。実験が巧く成功した時に 生徒たちから 一斉に挙がる 感嘆の大歓声と 興味津々の輝く瞳は 私たちに対する大きな ご褒美でもあった。

その後 3校ほどの 同市小学校での 授業教室実施に 拡大展開し 更には 教育委員会との連携を得て 2019/06/29.の「サイエンス in 清瀬」なる 大型イベントの 本格的実施へと 繋がった。このイベントの参加者は DF 講師陣 45 名 そして 参加児童数は 延べ 328 名であった。

今回の「清瀬子ども大学 理科の部」は 清瀬市教育委員会が計画している「音楽の部」「医学の部」(同市には 旧くから 医療関連施設 薬科大学 看護専門学校などがある)「工学の部」(気象観測衛星ひまわりの受信センター 大手ゼネコンの研究所などもある)「地場産業の部」(保護者会と連携して)などの 子ども大学構想の一翼を担っている。

子ども大学構想では 小学校教育が受け持つ「全員を 10 歩進ませる」から 少々離れて「ある分野に探求心を持つ子供に 100 歩進むチャンスを与える」を 具体化しようとする構想とも言える。

以上 (宮下記)